



アナフィラキシー反応のメディエータ物質であるヒスタミンは、
血管内皮細胞からHMGB1を放出し症状を増悪する

岡山大学 学術研究院
医歯薬学域
創薬研究推進室
西野正洋 特任・特命教授



岡山から世界に、新たな価値を創造し続けるSDGs推進研究大学  SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

086-235-7393

086-235-7983

086-251-8463